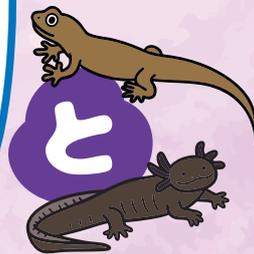


島根県立宍道湖自然館ゴビウス



第62回特別展

イモリ

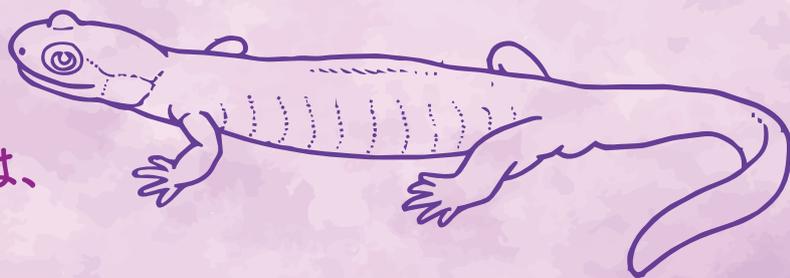


サンショウウオ

ふしぎがく
サラマンダラの不思議学

開催期間 2026年3月11日(水)~5月11日(月)

イモリとサンショウウオ——
小さな体に秘められた不思議には、
驚きがいっぱい!



ウーパールーパーの正体は?

汽水と淡水の水族館ゴビウスは4月で開館25周年!

島根県立
宍道湖
自然館

Gobius
SHIMANO NATURE MUSEUM

所在地/出雲市園町1659-5 TEL/0853-63-7100
開館時間/9:30~17:00 (最終入館16:30)
入館料/大人 3/31まで500円、4/1以降は550円
小中高生200円 幼児無料
休館日/火曜日 (祝日の場合は翌平日休み)

■動物取扱業の表記 名称:公益財団法人ホシザキグリーン財団/事業所の名称:島根県立宍道湖自然館 /動物取扱業の種別:展示/登録番号:第073102040号/
登録年月日:2007年5月17日/有効期限の末日:2027年5月16日/動物取扱責任者:中野浩史 ■指定管理者:公益財団法人ホシザキグリーン財団



有尾類って？しっぽのある両生類！

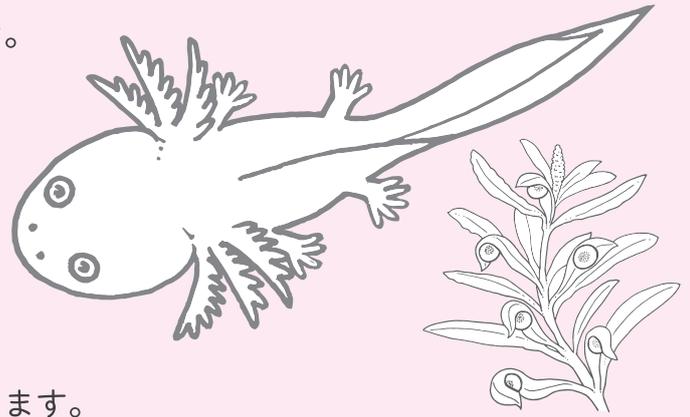
その不思議な暮らしと魅力を紹介！

ゴビウス春の特別展



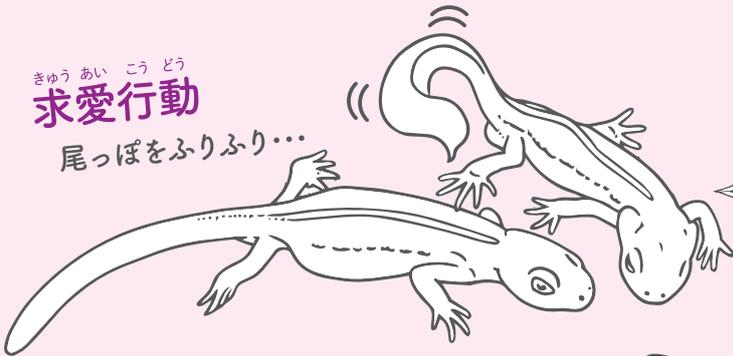
このチラシの生きものは、白いまま！
自由にいろをぬってみてね

水辺や森の中でひっそりと生きるイモリとサンショウウオ。
私たちが目にする機会は少なく、
そのくらしは神秘のベールに包まれています。
今回の特別展では、
イモリとサンショウウオの体のつくりやくらし、
生息環境や繁殖方法のちがいを紹介します。
さらに、周囲の状況にあわせて生き残るための変身や、
驚異の再生能力など、さまざまな視点からその魅力に迫ります。

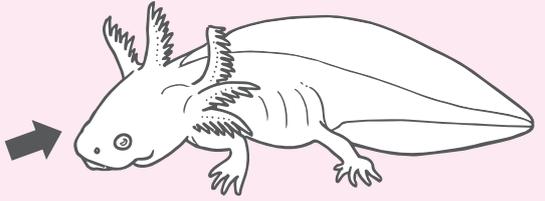
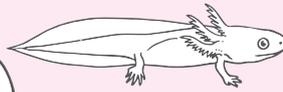


求愛行動

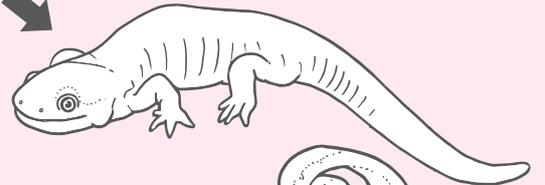
尾っぽをふりふり…



変態の不思議

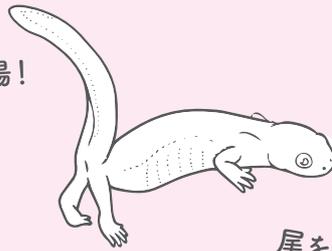


生息環境によってちがう姿に成長！



人とのかわり

古くから人々に親しまれてきた！生活や文化に登場！



身を守る！

尾を振り立てて！



のけぞって、体を硬直！

島根のサンショウウオ

島根県にくらすサンショウウオを
生態写真で紹介。

常設展示のサンショウウオもみてね！



世界のイモリやサンショウウオたちを展示



楽しく学ぼう！



イモリ・サンショウウオを
イラストを交えて解説した
ゴビウス・スタディ



会場で配布
無料

飼育係 特別展のみどころや観察ポイントをミニガイド！
とっておきの話

特別展開催中の
土・日曜・祝日
13:30～約15分程度



展示生物は入手・状態により変更する場合があります。
※粟本丹洲『千虫譜 5巻』[3], 写. 国立国会図書館デジタルコレクション <https://dl.ndl.go.jp/pid/2558229> (参照 2026-02-05)